

模範解答

問 1

(ア)	No.1	① ② ③ ④
	No.2	① ② ③ ④
	No.3	① ② ③ ④
(イ)	No.1	① ② ③ ④
	No.2	① ② ③ ④
(ウ)	No.1	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	No.2	① ② ③

各 3 点

問 2

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④

各 2 点

問 3

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④

各 3 点

問 4

(ア)	3 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	3 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(ウ)	3 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(エ)	3 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5 番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

各 4 点 両方できて正解

問 5

* 解答欄は裏面にあります。

5 点

問 6

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

各 5 点

問 7

(ア)	① ② ③ ④ ⑤
(イ)	① ② ③ ④ ⑤

各 5 点

問 8

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

各 5 点

問 5

(例) Do you know what time he will come [get] home tomorrow ?

◎採点上の注意

【中間点のある記述問題について】

- ・ 中間点は、問 5 以外には設けないこと。
- ・ 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、**得点項目 A** の条件を満たすならば、正答として 5 点を与える。
- ・ 内容については、中間点を設けないこと。

指定語は know と time である。

得点項目 A Sae が Emi に、Emi の兄(弟)が何時に帰宅するか知っているかと尋ねていると読みとれること。

〔誤答とする場合〕

- ・ 文法・語法上の誤りがあるために、英文として成り立っておらず、文全体の内容理解に明らかに支障がある場合。(必要な主語や動詞がない等の文構造上の誤り、語順の誤り等)
- ・ 英文として成り立っているが、文脈に適さない場合。
- ・ 指定語を使用していない場合。
- ・ 語数の条件を満たしていない場合。
- ・ 2 文以上で書かれている場合。

〔減点とする場合〕

- ・ 文全体の内容理解に支障がないと判断できるが、文法・語法上の誤り(冠詞に係る誤り等)、指定語を含めた綴り字の誤りや大文字・小文字の誤り、符号(、／、／？／！等)に係る誤り(符号の不適切な使用や脱落)がある場合については、その数にかかわらず 2 点減点とする。したがって、中間点は 3 点になる。

解説

問 1 (ア) No. 1 「あなたはどこでそれ(= Nick のペン)を見つけましたか？」への応答を選ぶ。3「今朝私の机の上でそれを見つけました。」が適切。

No. 2 「あなたはそのことをどのように知りましたか？」への応答を選ぶ。4「数分前に私のクラスメイトの一人がそれについて教えてくれました。」が適切。

No. 3 「なぜあなたたちはその写真を撮ったのですか？」への応答を選ぶ。2「私たちはたくさんの生徒たちにここの周りに素晴らしい自然があることを知ってほしかったのです。」が適切。

(イ) No. 1 「Yuji について何を言うことができますか？」 Beth の最初の発言より、2「彼は土曜日の午後に Beth と湖の近くで自転車に乗ります。」が適切。

No. 2 「Yuji と Beth について何を言うことができますか？」 Yuji の最初の発言とそれに続く Beth とのやり取りより、1「Yuji は英語の宿題をしていて、それについて Beth にたずねました。」が適切。

(ウ) No. 1 ①「外国出身の 8 人の生徒がパーティーに来ます。」②「私たちは自分の文化について語る何かいいものを持っていく必要があります。」③「ジュディはぼくにパーティーでけん玉の遊び方を見せてほしいと思っています。」全ての組み合わせを満たす、6 が適切。

No. 2 ④「ぼくは君がパイを作ることができるなんて知らなかったよ。」⑤「パーティーの前に 20 分あれば、ぼくたちはたくさんのことをすることができるよ。」全ての組み合わせを満たす、2 が適切。

問 2 (ア) 文の流れからピーターが left some food「いくつかの食べ物を残した」ことがわかる。直後の文からも、ここには everything「すべて」を入れるのが適切。

(イ) 直後の文でゲンタが It is a story in a different country.「それはほかの国の話です。」と言っていることから、true「本当の」を入れるのが適切。

(ウ) I think I did something bad to her.「彼女に悪いことをしてしまったと思います。」と言うピーターに対して、ゲンタは I don't think so.「そうは思わないよ。」と言っていることから、空欄には

try to ～「～しようと試みる，努力する」となるように，動詞を過去形にした tried を入れるのが適切。

問3(ア) 完成した英文の意味は，「この市の新しい図書館はいつ建てられますか？」となる。the new library を主語とした受け身〈be 動詞＋過去分詞〉の文。助動詞 will があるので be 動詞は原形の be を用いる。

(イ) 完成した英文の意味は，「あなたの両親は今度の日曜日ボランティア活動に参加しますか。」となる。未来を表す be going to ～「～する予定です」を用いた文。主語が複数なので，be 動詞は are を用いる。

(ウ) 完成した英文の意味は，「私のいとこが私たちの家の近くに住んでいたらいいいのになあ。」となる。仮定法過去〈I wish＋主語＋(助)動詞の過去形～〉で，現在の実現困難な願望を表す。

(エ) 完成した英文の意味は，「これは私が今までに使ってきた中で最も役に立つコンピュータです。」となる。経験を表す現在完了形〈have[has]＋ever＋過去分詞〉「今までに～したことがある」の文が，関係代名詞の目的格 that によって，後ろから the most useful computer を修飾している。

問4(ア) 完成した英文の意味は，「私は映画を見て，その物語が私を悲しくさせました。」となる。I watched a movie and (its story made me sad). 〈make A B〉「A を B の状態にする」。enjoyed が不要。

(イ) 完成した英文の意味は，「あなたの家の近くに着いたら電話します。」となる。I'll (call you after arriving near) your house. 前置詞 after 「～のあとで，後に」の後ろには(動)名詞を置く。to が不要。

(ウ) 完成した英文の意味は，「私はあなたが興味を持っている英語の本を読むのがいいと思います。」となる。I think reading (English books you are interested) in is good. I think (that) ～「私は～だと思います」。that 以下の文は，reading English books が主語になる。you are interested in が後ろから English books を修飾している。関係代名詞の目的格省略(または接触節)の文である。choose が不要。

(エ) 完成した英文の意味は，「あなたは明日のテストのためにどのくらいの時間，数学を勉強し続けているのですか？」となる。How long (have you been studying math) for tomorrow's test? ある動作が現在まで継続してずっと続けていることを表す現在完了進行形〈have[has]＋been＋動詞の-ing 形〉を用いた文。are が不要。

問5 サエの質問に対し，Cでエミが「はい。午後の3時です。」と答えている。このことから，「あなたは彼が明日何時に帰宅するか知っていますか？」という英文を作ればよい。間接疑問文は〈疑問詞＋主語＋動詞〉の語順になる。

日本語訳

A エミは「私の兄のタカシはカナダの大学で勉強しているの。今は夏休みだから，明日，日本に帰ってくるのよ。」と言いました。サエは「そうなの。彼はあなたにカナダの暮らしについて話してくれた？」と言いました。

B エミは「いいえ。明日彼に会ったらそれについて聞くつもりよ。もし興味あったら，そのとき一緒になればいいわ。」と言いました。サエは「いいわね！ 私も彼の話が聞きたいわ。彼が明日何時に帰宅するか知っている？」と言いました。

C エミは「ええ。午後の3時よ。そのときに私の家の前で会いましょう。」と言いました。サエは「いいわよ。ありがとう，エミ。楽しみにしているわ。」と言いました。

問6(ア) ① グラフから，C「外国の文化と外国の人々の暮らしに興味があった」を入れるのが適切。② グラフと空所直後の like me 「ぼくのように」から，A「外国で勉強することに興味があった」を入れるのが適切。③ 空所直前の But と空所直後の And に着目。B「日本の文化と私たちの暮らしにとっても興味があった」を入れるのが適切。

(イ) スケジュールから，4「ぼくたちはほかの国からの生徒たちと2週間英語を勉強するために授業に参加しました。」が適切とわかる。

(ウ) a「2011年には，日本の各高校の約1名が3カ月間の海外留学をしました。」第1段落の内容と異なる。

b「2,000人以上の高校生が外国で勉強することに興味を持っていました。」第2段落の内容と異なる。

c「リョウタは外国の人々に興味を持っていますが、彼らと友だちになることは可能ではないと思っています。」第2段落の最後の文の内容と異なる。 d「リョウタはオーストラリアでほかの国からの生徒がどのように英語を学ぶかを見て、彼らのように英語を勉強しようと決心しました。」第3段落参照。 e「小さな村に住むインド出身の男性はそこに住んでいる人々と野菜を育てることが好きです。」第5段落にそのような記述はない。 f「私たちはお互いを尊敬することでほかの国から来た人々と一緒に暮らしていけるとリョウタは信じています。」最終段落参照。

日本語訳

こんにちは、皆さん。ぼくはリョウタです。あなたは外国で勉強をしたいですか？ 2011年に、3,300人ほどの高校生が3カ月以上にわたって外国で勉強をしました。日本には5,000校より多くの高校があるので、各学校では1人未満ということになります。高校生は外国で勉強することに興味がないと思う人々もいるかもしれません。

では、グラフを見てください。ある調査において、約2,500人の高校生がいくつかの質問に答え、これらのグラフは彼らの答えの割合を示しています。これらのグラフを見たとき、生徒たちの約57%が外国で勉強することに興味があり、約76%が外国の文化と外国の人々の暮らしに興味があると答えたのがわかります。外国の文化や外国の人々の暮らしに興味がある高校生がたくさんいるとわかって、ぼくは驚きました。ぼくのように外国で勉強することに興味がある生徒が半分以上もいました！ 外国で勉強するとき、周囲のものはすべて新しく見え、ときには困難なことを経験すると思います。でも、もしそれらの国の違った文化や人々に興味があれば、そこで出会った人たちと友だちになることは簡単だと思います。

この前の7月、ぼくはぼくの高校の先生1人と生徒10人と一緒にオーストラリアの都市を訪れました。スケジュールを見てください。ぼくたちはほかの国からの生徒たちと2週間英語を勉強するために授業に参加しました。彼らはその授業で一生懸命英語を勉強していました。彼らは先生に対して英語だけで話しました。それで、彼らのように、ぼくも英語だけを使おうとしました。これからは、外国語を勉強するときには、間違えることを恐れずに話そうと思います。ぼくはそれらの生徒たちからそのことを学びました。

彼らと話したとき、ぼくは彼らの間に多くの違いがあることに気づきました。たとえば、彼らはさまざまな言語を話していました。彼らにはさまざまな食習慣がありました。考え方も違いました。ときには困惑しましたが、それらの違いはいつもぼくにとって興味深いものでした。それで、ぼくは彼らに彼らの国での暮らしについてたずねました。彼らもぼくに日本での暮らしについて多くの質問をしてきました。彼らの質問に答えるのはときには難しかったです。けれども、彼らが日本の文化と私たちの暮らしにとっても興味があると知って、うれしく思いました。それで、ぼくは今、日本についてもっと学びたいと思っています。

日本に戻ったあと、インド出身のある男性のスピーチを聞く機会がありました。彼は違う文化のなかで暮らすことを本当に楽しんでいます。彼はアメリカで4年間勉強したあとに日本へ来ました。今、彼は日本の小さな村に住んでいて、そこにいる子どもたちに英語を教えています。なぜそのような小さな村に住んでいるのかを彼にたずねる人々もありますが、彼はそこに住むことをとてもうれしく思っています。彼はそこの美しい自然と親切な人々が大好きなのです。その村の人々は、彼の具合が悪いときには彼の面倒を見ます。それぞれの季節に彼に野菜をあげます。ときどき彼はもらった野菜を使って、そこに住んでいる人々に食べ物を調理してあげます。彼が教えている子どもたちも、その料理を食べるのを楽しんでいます。彼らはまた、彼に日本語も教えています。彼は、「この村は今では私の本当の故郷です。私は新しい場所を訪れることが好きですが、常に家に帰ってくるのを楽しみます。」と言いました。

インド出身のその男性とその村の人々は、自分たちの暮らしをよりよくするために一緒にやっていっているのだと思います。彼は英語を教えることで、その子どもたちのために働いています。そして村の人々は彼を気づかっています。彼らはいろいろな面で彼を助けています。その男性と人々は互いを尊敬し、日本のその小さな村で一緒に暮らしているのです。

世界にはとても多くのさまざまな人々がいます。オーストラリアでの2週間の勉強は、ぼくにそのことについて考える機会を与えてくれました。ぼくは世界中の多くのさまざまな人々と会って話がしたいです。そのことはぼくの心を広げてくれると思います。ぼくはインド出身の男性とその村の人々からも多くのことを学びました。

互いに尊敬しあうことで、違う文化をもった人々と一緒に暮らしていく方法をぼくたちは見つけることができるのだと思います。ご清聴ありがとうございました。

問7(ア)「料理をするのが好きな生徒を示すのはどれですか?」という意味の質問。ナオミの最初の発言より、**ウ**が「スポーツをすること」であるとわかる。トムの3番目の発言より、**イ**が「音楽を聞くこと」であるとわかる。ナオミの3番目の発言より、**ア**が「本を読むこと」であり、**エ**が「映画を見ること」であるとわかる。以上より、残った**オ**が「料理をすること」であるとわかる。

日本語訳

ナオミ(N)は中学生です。彼女はカナダ出身の生徒のトム(T)と話をしています。

T: こんにちは、ナオミ。何を見ているの?

N: こんにちは、トム。このグラフを見ているのよ。これはあなたのクラスと私のクラスの生徒たちが自由時間に何をするのが好きかを示しているの。私はスポーツをするのが好きよ。私は私のクラスの8人のうちのひとりね。私はたいてい姉とテニスをするの。ときどき友だちと水泳をしにも行くわ。クラスメイトのマヤは料理をすることが好きなの。あなたはどうか、トム? スポーツをするのは好き?

T: いいや、ぼくは毎日サッカーを練習しているけれど、自由時間にはそれをするのは好きじゃないんだ。ぼくはたいてい映画を見るんだ。

N: わかるわ。毎日生懸命練習するから、自由時間にはほかのことがしたいのね。私の母も同じことを言うわよ。彼女は平日、レストランで働いているから、週末は家で夕食を作らなければならないの。

T: そうなんだ。ぼくのクラスでは音楽を聞くことが最も人気だね。

N: そうね。私のクラスでは、本を読むことが最も人気よ。私は読書は好きだけど、雑誌を読むほうが好きかな。見て、それぞれのクラスで6人の生徒が映画を見ているわ。だからあなたはそのうちのひとりね。どんな映画をたいてい見るの?

T: ぼくはたいてい日本映画かな。そうすることで日本語を学ぶことができるんだ。

N: へえ。日本の音楽を聞くのも役に立つと思うよ。

T: そうだね。そうしてみる。もしいいCDを知っていたら教えてね。

(イ)「メアリーは何時に南駅で電車に乗りますか?」という意味の質問。メアリーの2番目の発言から現在12時50分で、ケンジの4番目の発言から、南駅までにかかる時間は徒歩10分、そこから桜市行きの電車に乗って20分で目的の音楽ホール前駅に着き、そこからホールまでは徒歩すぐということがわかる。午後2時までにホールに到着するには、桜市行きの時刻表から、13時10分に出発する電車に乗るのがよいとわかる。

日本語訳

ケンジ(K)は中学生です。メアリー(M)はオーストラリア出身の女性で、バス停で彼に話しかけています。

M: すみません。

K: 何でしょう?

M: 音楽ホール行きの12時40分のバスを待っているのですが、すでに12時50分なのに、まだ来ないんです。

K: ちょっと待ってください。バスの時刻表を確認しますね。ああ、今日は12時40分のバスはありません。そのバスは月曜から土曜までだけです。今日は日曜日です。

M: あら、知らなかったわ。音楽ホールに行きたいのです。

K: ホールへは電車でも行けますよ。

M: 本当ですか?

K: はい。南駅へ行ってください。そこまで歩いて10分で行けます。わかりやすいですよ。この道をまっすぐ行って、図書館のところで左に曲がってください。駅はすぐそこです。そのあと桜市行きの電車に乗ってください。「音楽ホール前」が、あなたが降りるべき駅の名前です。3番目の停車駅ですよ。南駅からたった20分で着きます。ホールは駅のちょうど目の前なので、見逃すことはありません。

M: コンサートが2時に始まるの。それまでにホールへ行けるかしら?

K：そう思いますよ。ええと、そこにある電車の時刻表を見てみましょう。はい。2時前に着くことができます。

M：わかりました。そうします。本当にありがとうございました。

問8(ア) 写真についてはカズヤの2番目の発言とそれに対するウィルソン先生の発言参照。グラフについては下線部②以下の会話を参照。

(イ) ウィルソン先生が空所の直前にピアノを弾くことと歌うことが好きだと言っていることから、2「合唱コンクールをととても楽しみました」を入れるのが適切。

(ウ) a「マキは夏に美しい着物を着ることが好きですが、今まで浴衣を着てみたことはありません。」マキの3番目の発言内容と異なる。 b「サトウ先生は合唱コンクールではいつもカズヤのクラスのためにピアノを弾く先生です。」マキの4番目の発言内容と異なる。 c「スピーチコンテストは8月に行われ、カズヤは多くの生徒たちの前でスピーチをしました。」ウィルソン先生の最初の発言から、先生が日本へ来たのは8月。また、先生の6番目の発言からカズヤたちの学校へ来た日にスピーチコンテストがあったことがわかる。その直前のカズヤの発言も参照。 d「カズヤは速く走りたいし、テニスのトーナメントで勝ちたいので、毎日家から学校まで走って行きます。」カズヤの6番目の発言内容と異なる。 e「ウィルソン先生はカズヤとマキが5月に訪れた場所には行ったことがなく、ウィルソン先生はそれらに興味があります。」カズヤの7番目の発言の内容と、そのあとの3人のやり取りの内容と合っている。 f「ウィルソン先生はこの学校でのスピーチコンテストについて知らなかったなので、カズヤが教えてあげました。」ウィルソン先生の6番目の発言からウィルソン先生はスピーチコンテストを聞いているので誤り。

日本語訳

高校生のカズヤ(K)とマキ(M)はアメリカ出身のALTであるウィルソン先生(W)と放課後に教室で話をしています。

K：ウィルソン先生、日本に住んで4か月になりますね。日本での生活はどうか？

W：すばらしいわ！ 8月にここへ来てからみな私に親切にしてくれています。ここで、いい時間を過ごしていますよ。

M：私たちの学校は好きですか？

W：もちろん、好きよ。10月の文化祭はすばしかったわ。文化祭で、私は着物を着て、茶道部の生徒たちと一緒に日本茶をたてたの。たくさんの人たちが私たちのお茶を気に入ってくれてうれしかったわ。着物も着られてうれしかった！ それを着るのは初めてだったのよ。自分の国にいるとき写真で見たけど、それをいつも着たいと思っていたの。ほら、この写真を見て。

M：わあ！ 着物がとてもお似合いです。

W：ありがとう、マキ。音楽の先生のサトウ先生から借りたの。その着方も私に教えてくれたのよ。

M：よかったですね。私は夏祭りに行くときにたいい浴衣を着るけれど、着物を着てみたことはないんです。いつか着てみたいと思っています。

K：写真の中で、窓際でお茶を飲んでいる男性はだれですか？

W：ああ、私の弟よ。彼もこの市で英語を教えているの。その日、友だちと一緒にこの学校を訪れたのよ。彼の隣にいる人がその友だちよ。彼はこの市のレストランで働いているの。彼らは私たちのお茶と文化祭をととても楽しんだわ。私はこの学校の学校行事に参加するのが好きよ。ええと、あなたはどの学校行事が好きなの、マキ？

M：私は合唱コンクールがとても好きです。毎年私たちのクラスのために私がピアノを弾きました。今年は私たちが1位になりました！

W：私はピアノを弾くことや歌を歌うことが好きだから、私は合唱コンクールをととても楽しんだわ。さてと、あなたの大好きな行事がわかったわよ、マキ。あなたは、カズヤ？

K：ぼくは英語のスピーチコンテストが好きです。今年、ぼくは大勢の学校の生徒たちの前で英語のスピーチをしました。

W：あなたのスピーチを覚えているわよ。そのコンテストは私がこの学校に来たすぐあとに開かれたのよね。午

前中に学校に到着して、その日の午後にはあなたのスピーチを聞いたもの。あなたはあなたの将来について話したのよね？

K：ええ、ぼくはテニスの全国大会で勝ちたいのです。

M：あなたはとてもいいテニス選手よ。あなたの夢が叶うといいわね。ウィルソン先生、掲示板の表を見てください。

W：左側のもの？

M：はい。それは私たちのクラスの5つの人気のある学校行事を表しています。

W：なるほどね。あなたたちのクラスでいちばん人気のある行事は…。

K：運動会です。ぼくたちのクラスの約30%の生徒はそれがいちばん好きです。いろいろな種類の競争や演技に参加するんです。そして多くの家族たちがその行事を楽しみに来るんです。

M：私は走ることが好きではありませんが、いつもダンスを楽しみます。楽しいですよ。ウィルソン先生、カズヤは素晴らしいテニス選手だけでなく、とても素晴らしい走者でもあるんですよ。彼は常にマラソンで1位なんです。

W：へえ！ カズヤ、あなたはスポーツ万能なのね！

K：ええと、ぼくはテニスの練習前に学校で毎日1時間は走るんです。

M：文化祭が好きと言う生徒の数もだいたい同じでした。

W：そうなのね。第3位は？

K：修学旅行です。ぼくたちは5月に京都と大阪に4日間滞在しました。おもしろい場所をたくさん訪れました。本当に楽しかったです。

M：私もです。そこの食べ物もとてもおいしかったです。

W：私は京都にも大阪にも行ったことがないけれど、京都は日本で最も古い都市の1つなのでしょう？

K：はい。たくさんの古いお寺や神社があります。

W：大阪は食べ物で有名なのでしょうか？ 私はそこで、お好み焼きとたこ焼きが食べたいわ。

K：ぼくたち、そこでそれらを食べましたよ。本当にとてもおいしかったです。

W：あら、私も大阪を訪れなくてはね。

M：合唱コンクールも私たちのクラスで人気があります。4番目の人気ですよ。

W：カズヤ、あなたは数か月前に5番目の行事を楽しんだのでしょうか？

K：はい、そうです。

W：この学校にすてきな行事があつてうれしいわ。

放送台本

これから、問1のリスニングテストの放送を始めます。問題冊子の1ページを開けてください。

問題は(ア)・(イ)・(ウ)の三つに大きく分かれています。放送を聞きながらメモをとってもかまいません。

それでは、問題(ア)に入ります。問題(ア)は、No.1～No.3まであります。NickとRikaが話をしています。まずNickが話し、次にRikaが話し、その後も交互に話します。対話の最後でRikaが話す言葉のかわりに(チャイムの音)というチャイムが鳴ります。そのチャイムのところに入るRikaの言葉として最も適するものを、問題(ア)の指示にしたがって答えなさい。まず、問題(ア)の指示を読みなさい。それでは、始めます。対話は2回ずつ放送します。

- No.1 [Nick:] I lost my favorite pen, Rika. It was a present from my father. Did you see a pen with my name on it ?
 [Rika:] Just a minute, Nick. Are you talking about this one ?
 [Nick:] Oh, that's mine. Thank you. Where did you find it ?
 [Rika:] (チャイム)
- No.2 [Nick:] Hi, Rika. I've heard some news about Karen. You'll be surprised to hear it.
 [Rika:] I think I know it. She is going to study in Australia next spring, right ?
 [Nick:] Oh, you're right. How did you know that ?
 [Rika:] (チャイム)
- No.3 [Nick:] What did you do last weekend, Rika ?
 [Rika:] My classmates and I cleaned the mountain near our school. We took pictures after that. You can see them on the wall of the teachers' room.
 [Nick:] I see. Why did you take the pictures ?
 [Rika:] (チャイム)

次に、問題(イ)に入ります。問題(イ)は、No.1とNo.2があります。それぞれ同じ学校に通うYujiとBethの対話を放送します。対話の内容を聞いて、問題冊子に印刷されているそれぞれの質問の答えとして最も適するものを、問題(イ)の指示にしたがって答えなさい。まず、問題(イ)の指示を読みなさい。それでは、始めます。対話は2回ずつ放送します。

- No.1 [Yuji:] Beth, we are going to go to the lake with my family next Saturday. We will leave home early in the morning, right ?
 [Beth:] Yes, Yuji. We will get to the lake at noon and have lunch. In the afternoon, we will ride bikes near the lake. We will leave there the next morning.
 [Yuji:] I'm very excited. I hope it will be sunny that day.
 [Beth:] Me, too. I want you to be careful about one thing.
 [Yuji:] All right. What is it ?
 [Beth:] It is cold at night, so you should bring some warm clothes.
- No.2 [Yuji:] Hi, Beth. Have you finished the English homework ?
 [Beth:] Hello, Yuji. I finished it yesterday. How about you ?
 [Yuji:] I haven't finished it yet. I tried to find something on the Internet, but I couldn't. How did you do the homework ?
 [Beth:] I went to the library, but I couldn't find a good book. Then, I talked to my brother about my homework. He gave me a book. It helped me a lot.
 [Yuji:] That's good. Can I read that book ?
 [Beth:] Sure.

最後に、問題(ウ)に入ります。問題(ウ)では、今週土曜日のパーティーについてジュディがケンの携帯電話に残したメッセージを放送します。放送を聞き、問題(ウ)の指示にしたがって答えなさい。このあと、20秒後に放送が始まりますので、それまで問題(ウ)の指示を読みなさい。それでは、始めます。英文は2回放送します。

Hello, Ken. This is Judy. Let me tell you about the party this Saturday. Several students from foreign countries will join us at the party. They are all my friends. Three of them are from China. One is from Australia. Four students are from America. They'll bring something from their own countries to the party. I'm planning to bring a pie. I usually made it when I was in my country and it was really popular among my family. I'm planning to bring some card games, too. Would you bring something good to talk about Japanese culture, too ? Oh, you have told me about *kendama* before. I'm very interested in it. Could you bring it and teach us how to play it ? The party will start at two o'clock, but we can't use the hall until 1:40 because another group will use it until that time. We have a lot of things to do before the party that day, but we will have only 20 minutes. That's all. See you then. Bye.